

ギニア月報（2025年11月）

主な出来事

【内政】

- 3日、ドゥンブヤ暫定大統領が最高裁判所に12月末に予定されている大統領選挙への立候補届を提出。
- 4日、市民社会組織 Forces Vives Guinee (FVG) が、ドゥンブヤ暫定大統領の立候補を断固拒否する旨声明を発表。
- 13日、最高裁判所が最終候補者リストを発表し、暫定リストから変更なく9名が残る。
- 25日、DGE は選挙法に基づき9名の候補者に対して支援金を交付。

【外交】

- 14日、ドゥンブヤ暫定大統領はシマンドゥ鉄鉱山関連のセレモニーのために訪ギニア中の劉国中国務院副総理と会談し、経済、安全保障、インフラなど多岐にわたる分野について意見交換。

【経済（開発協力含む）】

- 4日、ギニア発の100%国営鉄山企業である NIMBA MINING COMPANY がボケ、カムサールで正式に操業開始。
- 11日、モリバヤ港でシマンドゥの最初の鉄鉱石が輸出されることを記念した式典が開催。
- 15日、バンベト地区のインターチェンジが正式に開通。
- 18日、シマンドゥ鉄山からの最初の鉄鉱石が中国に向けて出荷開始。

1 内政

- ・ 3日、ドゥンブヤ暫定大統領が最高裁判所に12月末に予定されている大統領選挙への立候補届を提出。
- ・ 4日、市民社会組織 Forces Vives Guinee (FVG) が、ドゥンブヤ暫定大統領の立候補を断固拒否する旨声明を発表。
- ・ 5日、セルー・ダレン・ディアロの弁護士が、彼に対する「政治的司法迫害」を理由に、ECOWAS 裁判所に提訴したと発表。
- ・ 8日、最高裁判所は暫定候補者リストを発表し、ドゥンブヤ暫定大統領含む9名が残る。
- ・ 13日、最高裁判所が最終候補者リストを発表し、暫定リストから変更なく9

名が残る。

- ・ 16日、亡命中のギニア人歌手エリー・カマノが、コナクリの自宅で未成年の子ども2人、甥、憲兵である兄弟が覆面の男らに拉致されたと動画で告発。
- ・ 20日、29の政党と75の協会・運動が「ドゥンブヤ大統領連合（ADP）」に参加。
- ・ 22日、選挙総局（DGE）が全候補者を招集し、選挙の透明性強化を図る会合を開催。
- ・ 25日、DGEは選挙法に基づき9名の候補者に対して支援金を交付。

2 外交

- ・ 14日、ドゥンブヤ暫定大統領はシマンドゥ鉄鉱山関連のセレモニーのために訪ギニア中の劉国中国務院副総理と会談し、経済、安全保障、インフラなど多岐にわたる分野について意見交換。

3 経済（経済協力含む）

- ・ 1日、2025年の歳入が予測を22%上回ったこと等から修正財政法案を発表。
- ・ 4日、100%ギニア資本の鉱山企業であるNIMBA MINING COMPANYがボケ県カムサールで正式に操業開始。
- ・ 11日、モリバヤ港でシマンドゥの最初の鉄鉱石が輸出されることを記念した式典が開催。
- ・ 12-14日、第7回Transform Africa Summitをコナクリで開催。
- ・ 15日、バンベト地区のインターチェンジが正式に開通。
- ・ 18日、シマンドゥ鉱山からの最初の鉄鉱石が中国に向けて出荷開始。
- ・ 24日、ギニア政府は、公共投資の資金調達を目的として、5年間利息11%の1兆5000億ギニアフランに上る債券発行を開始。
- ・ 26日、エネルギー省、ギニア農村電化機関（AGER）及び国連開発計画（UNDP）が、国家農村電化計画（PNER）の資金調達に関する会議を開催。

（了）